

## 福井沖繩担当大臣コメント

(平成31年度概算要求、税制改正要望)

平成30年8月31日

平成31年度の沖縄振興予算の概算要求については、沖縄振興を国家戦略として総合的・積極的に推進する観点から、総額3,190億円の要求・要望としました。

具体的には、沖縄の観光や日本とアジアを結ぶ物流の発展、県民の暮らしの向上を支える道路、港湾、空港、農林水産基盤整備等の公共事業関係費のほか、沖縄振興一括交付金、沖縄科学技術大学院大学関係予算を計上しました。

また、返還基地跡地利用のモデルケースたるべき沖縄健康医療拠点の整備、北部及び離島の地域振興、子供の貧困緊急対策、製糖業の体制強化等に係る予算を増額して計上するとともに、大規模災害時に想定される観光避難民への市町村の対応を支援するための予算を新たに計上しました。

税制改正要望については、観光地形成促進地域における課税の特例や沖縄県産酒類に係る酒税の軽減措置等の7件について、適用期限の延長を要望しました。

沖縄の持つ優位性と潜在力を活かし、沖縄が日本経済再生の牽引役となるよう、また、県民の方々が暮らしの向上や豊かさを実感できるよう、関係各位の御理解と御支援の下、必要な予算の確保及び税制改正に向けてしっかり取り組んでまいります。